

弁護団から 歴史にも経験にも学ばない国 宇津木 基

弁護団員の宇津木基です。仮処分、訴訟の報告集会において司会を務めております。

原子力発電所について思うことを以下に3つ記載します。以下は個人的意見ですのでご了承下さい。

1 私の好きな言葉に「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」という言葉があります。東日本大震災のよる福島第一原子力発電所の事故により、日本の最高の英知を結集して作った原子力発電所が、想定外の事態により壊れ、原発事故により沢山の人の生活環境を奪ったことを学びました。

また、歴史上、チェルノブイリ原発事故があります。ソ連の最高の英知を結集して作った原子力発電所の事故です。この事故でも、沢山の人の生活環境を奪いました。

上記の言葉を作ったドイツの宰相オットー・フォン・ビスマルクが、現在に蘇り、日本の原子力発電所の再稼働を見たら、日本という国は、歴史にも経験にも学ばない国だと思いかもしれないと思います。

2 福島第一原子力発電所の事故により、故郷に帰れない人が、まだ、沢山います。

私は、将来このような人を絶対に作ってはいけなと思います。しかし、伊方原子力発電所を含むすべての原子力発電所には、避難計画があります。原子力発電所の事故により

故郷に帰れない人が出る可能性があることを認めています。

絶対にこのような人を作らないためには、原子力発電所を失くすしかないのだと思います。

3 想定外の台風、想定外の雨、想定外の暑さ、想定外の雪、想定外の竜巻、想定外の津波、想定外の噴火、想定外の地震、想定外のテロ、想定外のコンピューターの故障、想定外の人為的ミス等、人間が想定できないことは無限にあると思います。そして、原子力発電所で、上記想定外により事故が起こったら数百万人の命が奪われるかもしれない。そんな危険なものを設置すべきではないと思います。ただ、想定外があることは、想定外であることから立証できません。

以上、原子力発電所について思うことを、記載しました。まとまりがなく申し訳ありません。仮処分は大分地方裁判所で却下されましたが、訴訟は勝訴したいと思います。皆様、弁護団に対して、ご支援を宜しくお願いいたします。



応援団から 「電気のお話」講演会を企画!!

いざという時に役立つミニソーラー携帯充電器と電気のお話

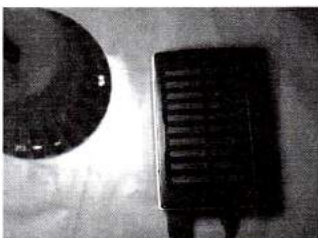
毎日の暮らしに欠かせない「電気」その仕組み、みなさんはよく理解されていますか？

九電など電力会社の原発問題で怒りもありますが、それでも！電気は欠かせないもの。いざという時、少しでも知っているのと全くわからないのでは、できることできないこと、自分で考える力が大違い！

その大事な電気の基本をわかりやすく、実験なども交えてお話ししていただきます。

スマホサイズのミニソーラー発電の携帯電話充電器（LED付き）。これひとつ持つておくだけで、災害などの非常時にスマホやパソコンの充電は安心！お日様が照ったら再び発電・蓄電してくれます。

いつでもどこで起こるかかわからない災害や事故に備えられる知識



◀ミニソーラー発電充電器とUSBタイプLEDライト

と防災グッズは今のうちに！

上記の様な内容で各地で講習会を開催したいと思います。

講師はボル太ソーラーサービス 河野正明氏

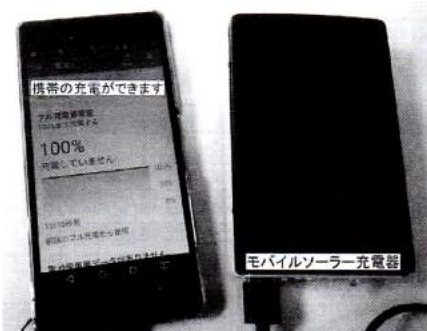
開催日時は調整できます。時間的には2時間程度。参加費は基本的に有料（会場費・資料代・講師交通費など 約1,000円）

主催者 伊方原発をとめる大分裁判の会応援団

連絡 伊東俊義 090-3320-0640

E-mail: itoto@e-bungo.jp

参加費とは別に4,000円でミニソーラー発電充電器セットを販売します。



◀ミニソーラー発電充電器で携帯端末やスマホの充電ができます。